祝吉中学校 第1学年 学年末テスト (2/7.8)

出題項目と内容

〇 国語

【小説―漢字と語句、読解問題】

小説を引用して、漢字の読み書き、四字熟語、適語挿入、理由、内容理解について問う。小説では、人物・出来事・背景の三つをポイントにおいて、主語を的確にとらえよう。

【論説文―漢字と語句、読解問題】

論説文を引用して、漢字の読み書き、対義語、接続語挿入、理由、内容理解、要旨について問う。論説 文では、指示語や接続語に注意して読み、筆者の意見を的確にとらえよう。

【古文の読解】

古文を引用して、歴史的仮名遣い、現代語訳、指示語のさす内容、主題について問う。古文では、省略 された主語や助詞に対して注意して話の内容をつかみ、主題を的確にとらえよう。

【文法、語句】

文節分け・単語分け、文節どうしの関係、言葉の係り受け、故事成語について問う。教科書で復習して おこう。

〇 社会

【世界と日本の姿、人々の生活と環境】

地球の中心を通った反対側の地点、世界のおもな国々の位置と名称、世界各地の気候と人々のくらし、 日本の領域、都道府県と都道府県庁所在地について、地図や雨温図を用いて学習しておこう。

【世界の諸地域一アジア州、ヨーロッパ州】

アジア州、ヨーロッパ州の自然・気候、宗教、産業、貿易、EU について、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

【世界の諸地域―アフリカ種、北アメリカ州】

アフリカ州、北アメリカ州の自然、産業、鉱山資源、おもな国の特色について、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

【原始~古墳時代の歴史】

旧石器時代~古墳時代の日本のようす、古代の世界のおもなできごとについて学習しておこう。

【飛鳥時代~奈良時代の歴史】

飛鳥時代~奈良時代の政治、社会、文化、仏教について、おもなできごとと関連する人物を中心に学習 しておこう。

【平安時代の歴史】

平安時代の政治、文化、仏教について、おもなできごとと関連する人物を中心に、年表を用いて学習しておこう。

〇 数学

【正負の数と文字式の計算、式の値】

正の数・負の数の計算、文字式の計算が間違いなくできるようにしておこう。符号、累乗、かっこに注意しよう。また、式の値の求め方を練習しておこう。

【正負の数、文字と式】

正負の数の大小、正負の数の利用、絶対値、文字式の表し方を練習しておこう。また、いろいろな数量の関係を等式または不等式で表せるようにしておこう。

【方程式の解き方と利用】

いろいろな方程式、比例式の解き方を練習しておこう。また、方程式の文章題にも慣れておこう。

【比例と反比例】

比例と反比例の式とグラフについて確認しておこう。また、比例定数や条件を満たす比例の式の求め 方に慣れておこう。

【平面図形】

2 直線の位置関係に確認し、基本の作図ができるようにしておこう。また、おうぎ形の中心角や弧の長さの求め方について復習しておこう。(コンパス・定規が必要)

【選択問題 A一活用力問題】

いろいろな方程式に関する文章題を解いて、立式できるようにしておこう。また、方程式の解き方を復 習しておこう。

【選択問題 B一空間図形】

投影図、ねじれの位置、球の表面積や回転体の体積の求め方について確認しておこう。

〇 理科

【植物の特徴と分類】

植物を分類する基準となる、植物のつくりの特徴を整理してまとめておこう。

【動物の特徴と分類】

背骨をもつ動物と背骨をもたない動物について、呼吸のしかたや生まれ方、体のつくりなどを確認し、 なかま分けができるようにしよう。

【いろいろな物質とその性質】

メスシリンダーの使い方を復習しておこう。また、密度の求め方を確認し、液体に入れたときの物質の 浮き沈みについて理解しておこう。

【いろいろな気体】

いろいろな気体の発生方法や性質をまとめておこう。また、気体の性質と捕集法の関係を理解してお こう。

【光の性質一凸レンズと像】

凸レンズによる像のでき方について理解し、光の道すじを作図できるようにしておこう。(定規が必要)

【選択問題A一力】

ばねにはたらく力とばねののびとの関係をおさえよう。また、2つの力がつり合うときの条件について確認しておこう。

【選択問題B一地震】

地震に関する用語をまとめ、地震の2種類の波が到着する時間と震源からの距離との関係を理解しよう。また、日本付近のプレートの動きを確認しておこう。

〇 英語

【リスニング】

あらかじめ絵や問題に目を通し、何が聞かれるのか推測しよう。英文は2回くり返して読まれる。聞き取れなくてもあわてずに、2度めに確認しよう。

【語彙】

これまでに学習した単語は、つづりや意味をしっかり身につけておこう。月名や数を表す語は、すべてつづりも正確に覚えよう。Who などの疑問詞の意味と使い方を確認しておこう。

【対話文読解】

対話文では、疑問文とその答えのまとまりが単位となって、話が展開していく。指示語の問題は前後の 分をよく読んで答えよう。

【長文読解】

まず、英文全体に目を通し、登場人物や場面などについて読みとろう。英語の質問に英語で答える問題は、答えの文の形にとくに注意しよう。主語が3人称単数のときの動詞の変化に注意しよう。

【書きかえ、並べかえ】

「~の」を表すときの代名詞を押さえておこう。また、時刻の表現をよく理解しておこう。

【英作文、自由表現】

Whose や Which などの疑問詞の意味を確認しておこう。また、数をたずねる表現を押さえておこう。